

科目分類	基礎分野	学 年	3 年	担当教員の氏名・職名	
				宮崎 真理子（音楽療法士）	
授 業 科 目 名	芸術	学 期	前期	的野 克之	
		単 位 数	1	南目 美輝	
		時 間 数	30	廣田 理紗	
目的 (ねらい)	芸術を通して人間の心身の相関について認識を深め、感性を磨き、想像力を養う。また、さまざまな体験を通して「癒し」とは何かについて考えを深める。				
目 標	1. 音楽療法の理論や実践を通して音楽療法の基礎となる考えを学ぶ。 2. 音楽療法における多感覚アプローチを通して感性を磨く。 3. 地域ゆかりの様々な美術作品のあり方に触れ、感性を磨き、想像力を養う。				
授 業 計 画	担当教員：宮崎 真理子				
	1. 音楽療法				
	回数	単元項目	内容	授業形態	
	1	音楽療法理論の基礎	音楽の生理的・社会的・心理的作用について	講義	
	2	音楽療法の実技と体験		演習	
	3	音楽療法の歴史		講義	
	4	対象者のニーズに即した音楽療法の活用		講義・演習	
	5	法		講義	
	6	医療・福祉・教育における音楽療法		講義・演習	
	7	児童領域における音楽療法の治療的意義		講義・演習	
8	音楽療法における多感覚的アプローチ	演習			
(45分)	現場で役立つ音楽療法実践				
担当教員：的野 克之 南目 美輝 廣田 理紗 左近充 直美 川西 由里 角野 広海					
2. 美術					
回数	単元項目	授業形態			
1	「 Grant の概要」 「石見美術館のコレクション(ファッション)」	会場：石見美術館	講義 演習		
2	企画展「建築家・内藤廣／Built と Unbuilt」見学 「地域と美術館」	会場：石見美術館	講義 演習		
3	「石見の文化財」		講義		
4	「石見の仏像」		講義		
5	「彫刻家・澄川喜一」 コレクション展「マスキュリン／フェミニン」見学	会場：石見美術館	講義 演習		
6	「造形とは」		講義		
7	「対話による鑑賞」	会場：石見美術館	講義		
8	”		演習		
(45分)					
教科書	音楽療法の基礎（音楽の友社）				
参考文献	音楽療法をまなぶ〈音楽療法研究会〉音楽で寄り添うということ（春秋社）				
評価方法	1. 音楽療法：試験と講義ごとのレポート提出（音楽療法）（100点） 2. 美術：レポート提出（100点） 1、2の結果を合計し、平均点を最終評価とする。				

関連科目	基礎看護学、成人看護学、老年看護学、小児看護学、母性看護学、在宅看護論、看護の統合と実践
自己学習に関する指針	<ul style="list-style-type: none">・音楽が身体に与える影響について少し自分なりに考えて来てください。・一人5曲思い出の曲や好きな曲聞かせて下さい。・地域の美術館等の展覧会に出向き、できるだけ本物の美術作品を鑑賞する。
その他の通知事項	ピアノやその他楽器の経験のある人、教えて下さい。 随時質問に応じる。